



もろともに

令和5年12月1日発行 学校生活発信中

編集 地域連携コーディネーター

橋浦 優香

文責 副校長 木村 総司



note

芸術祭にて吹奏楽、華道、書道が輝く

町内の文化交流を深める山田町民芸術祭が開催され、1月5日には吹奏楽部が演奏を披露し観客を魅了しました。山田中学校と山田吹奏楽団との合同演奏も行われ、華やかなハーモニーが会場に響き渡りました。11日から12日にかけては書道と華道の展示が行われ、町内の人々はさまざまな芸術に触れる機会を楽しみました。



100本のコナラを植樹

1月16日 昨年度の高校生議会の提言を受け、山田町は環境保全と災害防止の意識を高めるため、船越地区(四八坂有林地)で植樹を開催しました。1・2学年が参加し、100本のコナラが植えられました。生徒たちは真剣な表情でシャベルを手にし、苗木を丁寧に植え付けました。

コナラは約20年で成熟する見込みです。成長する過程で二酸化炭素を吸収し、温暖化を抑えます。成熟すると山田町の特産品の一つでもある椎茸のホダ木として使われ地元経済を支えます。また、ドングリはクマヤリスの餌となり生態系のバランスを保ちます。成長の様子を見守りながら、新しい緑の息吹が山田町に広がることを願っています。



国土交通省国土地理院のHPに掲載

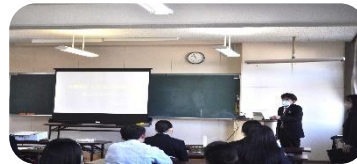
国土交通省国土地理院のホームページに「津波震災伝承事業」の取り組みが掲載されました。総合的な探究の時間で生徒は山田町の支援を受け、歴史の教訓を未来に活かすため過去の津波に焦点を当てて取り組みました。昨年度は津波碑ガイドマップの作成や説明パネルの設置を行いました。今年度は津波碑ガイドツアーを9月30日に実施し、その様子が今回国土地理院ホームページに掲載されました。これらの活動は、歴史的な災害の教訓を次世代に伝えることの重要性を再確認し、地域社会の防災意識向上の一助となりました。

国土交通省 国土地理院 自然災害碑



保健講話 ～思春期歯科指導～

1月22日2・3学年を対象に学校歯科医 田村 潔様より思春期歯科指導が行われました。思春期は成長期であり、生活習慣が身につく大切な時期でもあります。この講話では歯科医師が高校生に対して、健康な歯と口の習慣を身に付けるためのアドバイスやケアのポイントを具体的に指導していただきました。



第37回「高校芸術展」が開催され、総合文化部 華道コース・書道コースの展示が行われます。皆様のお越しをお待ちしております。

日時:2024年1月13~14日

場所:宮古市民文化会館



今月は修学旅行、そして冬休みが控えていますね。寒さが本格化するこの季節、温かい服装や手洗いの徹底など体調管理に気を付けましょう。